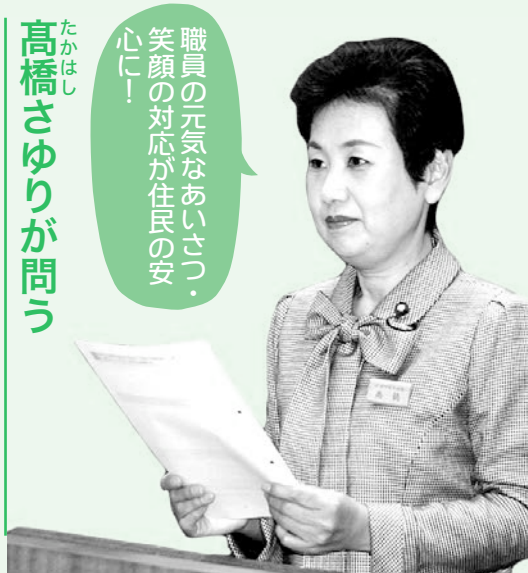


一般質問とは、町の施策等について、議員が町に考えや意見を求めるものです。議会だよりでは、このやりとりを要約して報告します。



職員「元気があいつ、笑顔の対応が住民の安心に！」

高橋さゆりが問う

行政サービスの向上を

Q 子育て支援課がココット内に移動となるが、空きスペースの活用は。

A 総務課長 プライバシーに配慮した相談場所としての使用を検討しています。広さは、現在の2部屋程度です。

Q 受動喫煙対策を考えると、庁舎敷地内の喫煙場所は、もっと工夫するべきとを感じるが。

A 総務課長 役場庁舎内を全面禁煙として灰皿を屋外に設置し、受動喫煙防止に努めています。今後、喫煙者に対しマナーの啓発と合わせ、灰皿の設置場所の

有無について見直しを行なっていく予定です。

Q 総合案内窓口としての利用・工夫等は考えられないか。

A 総務課長 視覚的にわかりやすく各課を案内するサイン（標識）を充実し、住民サービスの向上につなげていきます。

子育て支援の充実を

Q 子育てをしていく上では、祖父母の協力も重要である。祖父母手帳²の発行が必要と考えるが。

A 子育て支援課長 祖父母世代と子育て世代の子育てがスムーズにいくよう、相互の考え方の相違を埋めるべく、平成30年度はココットにおいて祖父母世代を対象とした講座を予定しています。祖父母手帳については、今後研究をしていきます。



庁舎内に案内サインが導入されました。大きな字でわかりやすくなりました。



広大な自然の宝庫を台無しにしてはなりません。

笠原武が問う

プリム造成跡地の保護対策を

Q プリムローズカンントリー倶楽部の造成跡地に挙げた太陽光発電設置計画（業者・工事内容）の把握は。

A 都市政策課長 平成16年夏ごろに提案がありました。事業者は「エトリオン・エネルギー3合同会社」で、合計出力は3万9600キロワットとのこと。まだ工事内容についての相談はなく、詳細は把握していません。

Q 昨年11月には、すでに下請けと思われる業者が、大型重機でダンブなどの進入道路（町道）の拡張工事を始めたことである。まだ工事の許可も下りていないはずだが。

A 都市政策課長 環境アセスメント等の関係で調整池の状況確認をするために、事業関係者が「敷の撤去」を行なったものと理解しています。

Q まず近隣の住民に知らせるべきではなかったか。

A 都市政策課長 まだ申請がされた段階で住民説明会を設けていきます。

Q 産業廃棄物等の不法投棄があつてはならないと考えるが、その対策は十分か。

A 環境農林課長 重要事項と考え、地域住民を初め、埼玉県や関係機関と連携を密にしていきたいと考えています。



地域住民の有志によって立てられた産廃等の不法投棄警告の立て看板。



ワーク・ライフ・バランス。実践するには、ういつの技術が必要です。

高瀬勉が問う

男性による家事等への参加は

Q 特に男性による家事・育児・介護への参加が課題と捉えているが、現状等は。

A 総務課長 平成28年度に町が実施した「男女共同参画推進プラン住民意識調査」では、夫婦の共働化が進む中で、家事や育児の負担が依然として女性の側に重くのしかかっている傾向であることが明らかになりました。現在、各課で行なわれている講座について、男性の参加を促すための工夫や、内容の充実を推進していきます。

Q 学校教育における「家庭科」の重要性を訴えたい。学習指導要領に示された授業時数は確保されているか。

A 学校教育課長 当町における平成28年度の家庭科及び技術・家庭科の平均実施率³から、ほぼ確保されているものと捉えています。

Q 4月にリニューアルオープンを控える子育て総合センター「ココット」。今後は、土曜日も開館すること。男性（父親等）を呼び込むチャンスと捉えるが、事業の展開は。

A 子育て支援課長 従来、実施してきた事業の連続性・継続性を中心に据えつつ、新規事業も計画していきます。具体的には、「お父さんのための子育て講座」「パパと子の広場」「よりよい夫婦関係のための心理学講座」等で、主に土曜日の開催を予定しています。



「絵本男子」の大竹 龍氏により盛況となった「ココット」オープンセレモニー。

解説 平均実施率³

小学校第5学年…98.9%、第6学年…101.5%、中学校第1・2学年…97.4%、第3学年…98.1%。

解説 祖父母手帳²

祖父母が育児をしていたときに比べ、情報が多く育児方法が大きく変化している中で、現在の育児法を学び、父母との関係を円滑にすること。また、「地域における子育て」の担い手となるきっかけにするため、さいたま市等で発行されている冊子。



(M・Tさん・72歳)

Mini Column

オガワマチのことギカイのこと一緒に見よう、考えよう「小川町に必要なもの」